

# 総合型選抜に関するQ&A

## ■総合型選抜と学校推薦型選抜との違いは何でしょうか？

一番の違いは選抜方法です。総合型選抜は、学力の点数を重視する科目試験では測ることのできない潜在的な「資質」を総合的に評価して選抜する仕組みです。

評定平均値による出題条件もありません。「大学で何を学びたいか」という明確な目的意識が問われる入試です。

## ■総合型選抜で合格とならなかった場合、改めて学校推薦型選抜や一般選抜の受験は可能ですか？

もちろん可能です。さまざまな入試形態がありますので自分に合った方法を選んでチャレンジしてください。

## ■出願資格について、評定平均値や活動での基準はありますか？

特に基準は設けていません。生徒会やクラブ活動、委員会、ボランティアなどの課外活動など学業以外の分野で、高校時代に取り組んだ活動も積極的にアピールしてください。

## ■課題はどのようなものが出されるのですか？

課題は主に志望学科の教育内容に沿ったものです。学科により異なりますので、詳細は『入試ガイド』でご確認ください。

## ■総合型選抜のメリットは何ですか？

「対話」や「課題」を通して選抜を行うので、自分の学びの方向性を相談でき、大学入学の目的が明確になることです。また、その中から新たな自分を発見することもできます。直接自分の教わる先生と話ができるので、お互いの理解が深まります。他の入試と比較して、早い時期に合格できるので、残された高校生活の時間を大学への入学準備期間として有意義に過ごすことができます。総合型選抜合格者のために、講習会や大学施設利用などの入学準備プログラムを用意しています。これにより大学生活のスタートが円滑に行えます。

## ■他学科との併願は可能ですか？

I期～III期は専願となります。IV期のみ併願可能です。

## ■出願前にオープンキャンパスに参加した方が良いですか？

参加必須ではありませんが、大学・学科の学び内容を理解していただくため、出願前までにオープンキャンパスへの参加を推奨しております。

## ■総合型選抜に出願していますが、途中で学校推薦型選抜（指定校）に切り替えることはできますか？

同一学科であれば可能ですが、総合型選抜辞退となりますので、必ず入試課にご連絡ください。

ただし、併願不可と高校で指導しているところもありますので、必ず高等学校の先生にご確認ください。

## ■社会情報デザイン学科で「資格」を選択した場合、「課題」や「講義出席シート」を選択した場合と比べて有利（または不利）となるのでしょうか？

選択した選抜種別により有利になる、または不利になるということはありませんが、提出した資料（課題）について面接をしますので、しっかり準備しておきましょう。